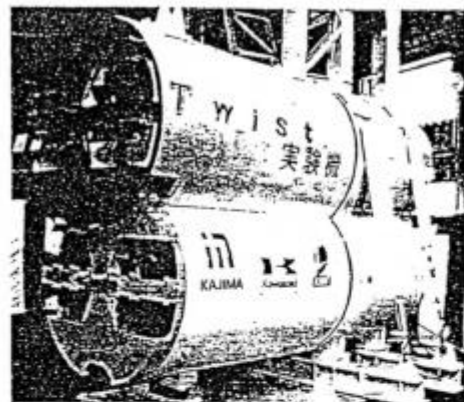


縦2連シールド

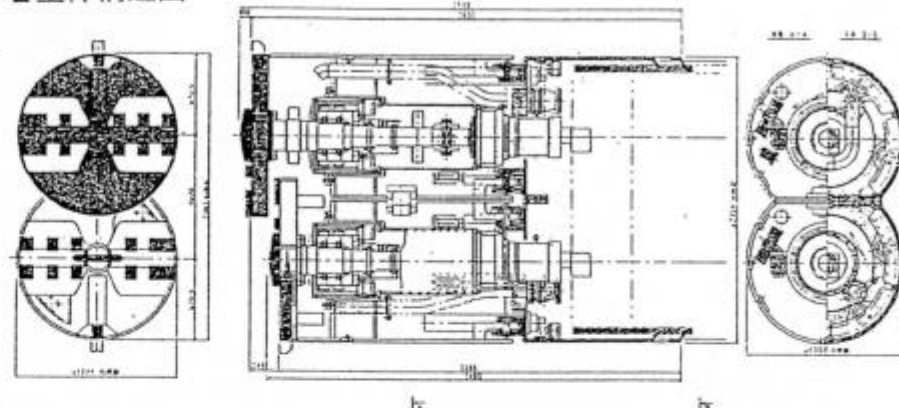
■シールド機外観



■本機の特長

1. カッター面板が同一平面上になく、一部ラップしている。
2. 前胴部上下段が独立して中折れ可能。
3. 前胴部上下段の中折れ角度の調整によって曲進施工およびひねり施工が可能(マシンの姿勢を制御することができる)。

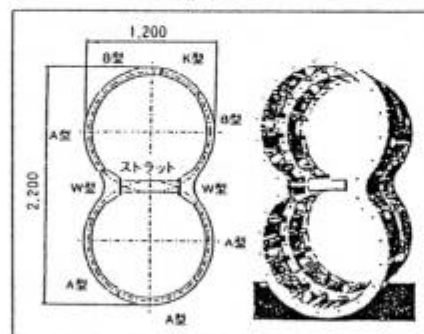
■全体構造図



■工事概要

実験名称	縦2連シールド実証実験 (1次実験)
実験場所	2連シールドひねり実証実験 (2次実験)
施工者	大阪府寝屋川市日新町3-16 鹿島建設関西機材センター内
シールド機幅	鹿島建設・川崎重工共同実験
シールド機高さ	1.341m
掘進延長	22.19m(1次実験) 47.69m(2次実験)
土質	沖積粘性土(N値1~2程度)
掘削深度	2.6m(1次実験) 2.3m(2次実験)

■セグメント形状

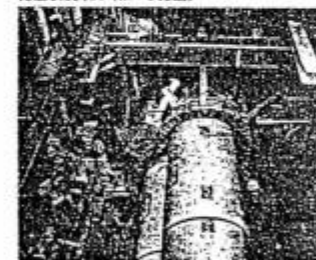


■掘進機主要目

シールド本体要目	
幅	$\phi 1,341\text{mm} \times 2,361\text{mm}$
長さ	3,730mm
シールド厚	30t $\times$ 650st $\times$ 350kg/cm 2 $\times$ 8本
掘削面抵抗能力	92t/m 2
カッターディスク要目	
形状	全断面掘削正逆回転方式
回転速度	0~4.8r.p.m
掘削力	常用2.56t-m
駆動用電動機	ME1300AG+MRP 1801N~112 $\times$ 2台(減速比1/6)

■施工状況

発進状況(30°傾いて発進)



ひねり施工状況(掘削完了後開削)



■実証実験平面図(曲進施工—1次実験、ひねり施工—2次実験)

